

患者さんへの安全で正確な治療を提供する医療機器のプロ集団

ME機器センター 副センター長 山田文哉

ME機器センターは17年前に3名の臨床工学技士を中心に運営をスタートしました。安全で効率的な医療機器の利用促進と適正な運用を目的に中央診療部門として運営し、管理機器の増大や臨床的な業務の拡大に伴い16名にまで増員されました。日々安全な医療機器を医療スタッフや患者さんに提供するため、保守・点検といった医療機器の中央管理をはじめ、チーム医療の一員として人工心肺や血液浄化などの体外循環、補助人工心臓などの補助循環システム、人工呼吸器、透析治療、心臓ペースメーカー、内視鏡システムなど多岐にわたる医療機器の管理および操作など様々な診療科、診療部門と協力して業務を行っています。加えて24時間態勢で診療支援を実施するために、毎日3人のスタッフが昼夜・休日関係なく交代で呼出に応じています。

最近では、地域包括ケアシステムの推進に伴い在宅医療での患者本人やご家族、介助者の安全な医療機器の使用をサポートするため、外来診察などにも関わる機会が増えています。いずれは院内の様々なニーズを集約し産学連携で医療機器の開発も展開していきたいです。



PROFILE

やまだぶんや◎1993年熊本総合医療福祉学院臨床工学学科卒業、現在は愛媛大学大学院医学系研究科看護学専攻に在学中。2003年より当院にて勤務、2018年より主任臨床工学技士。一般社団法人愛媛県臨床工学技士会の副会長。趣味はスノーボード・ゴルフなど。